

広島県の景気観測

令和7年3月分

広島県商工会議所連合会
令和7年4月

DI（ディフュージョン・インデックス方式）

DIは各調査項目について判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）の回答割合が多いことを示す。

$$DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$$

- ・調査方法 郵送によるアンケート
- ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目について
 - ①令和7年3月を前年同月と比較
 - ②令和7年4～6月の先行き見通しを令和7年3月と比較
- ・調査時期 3月下旬
- ・調査対象 広島県内の13商工会議所管内企業1,055社
〔回答776社、回収率73.6%〕
- ・調査開始時期 平成11年6月

県内景況の概況

〔令和7年3月の景況〕

3月の景況をみると、次頁の計表のとおり、総合（全業種）D I（「良い」－「悪い」）は▲11.0と、前回12月調査▲8.0から3.0ポイント下降した。

地域別では、3頁の計表のとおり、県内西部（広島、呉、三次、庄原、大竹、東広島、廿日市商工会議所管内）で▲10.8（前回12月調査▲9.8）となり、前回と比較して1.0ポイント下降した。また、県内東部（尾道、福山、三原、府中、竹原、因島商工会議所管内）では▲11.1（前回12月調査▲6.3）となり、前回と比較して4.8ポイント下降した。

業種別では、製造業は機械・金属製品、自動車・同関連、その他（製造業）が上向き、食品、紙・紙製品・印刷、鉄鋼・非鉄金属、合成樹脂・ゴム製品、造船・同関連、土石・窯業、衣服・繊維製品が下向き、木材・木製品が横ばいとなった。D Iは12月▲7.1→3月▲11.0となり、前回と比較して3.9ポイント下降した。非製造業では、消費財卸売業、サービス業が下向き、その他（非製造業）が横ばい、建設業、生産財・資本財卸売業、小売業がほぼ横ばいとなった。D Iは12月▲8.6→3月▲10.9となり、前回と比較して2.3ポイント下降した。

〔4～6月の先行き見通し〕

3月と比較した4～6月の先行き見通しでは、総合（全業種）D Iは、▲10.0を見込む（12月調査による1～3月先行き見通し総合D Iは▲8.8）。

地域別の総合（全業種）D Iは、県内西部で▲9.8、県内東部で▲10.2となる見込み。

業種別では、製造業は▲9.2、非製造業は▲10.5となる見込み。

広島県商工議所連合会

広島県の景気観測（令和7年3月分）〔概要〕

広島県の3月の景況は、総合（全業種）DIは、▲11.0となった。

3月と比較した先行き見通し（4～6月）の総合（全業種）DIは、▲10.0を見込む。

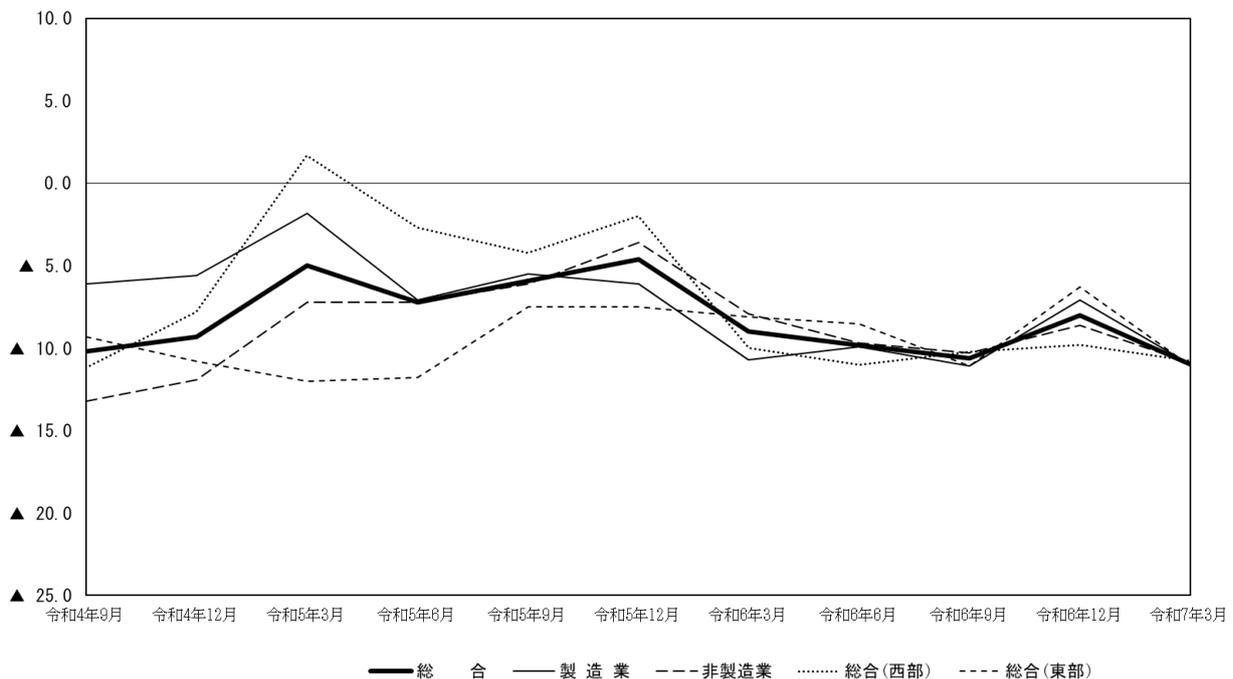
景況DI

- 【総合】 ▲11.0(12月比-3.0ポイント)
- 【製造業】 ▲11.0(12月比-3.9ポイント)
- 【非製造業】 ▲10.9(12月比-2.3ポイント)
- 【総合先行き見通し】 ▲10.0(前回調査▲8.8)

	前年同月比			6年12月比 1~3月	7年3月比 4~6月
	6年9月	6年12月	7年3月		
総合	▲10.6	▲8.0	▲11.0	▲8.8	▲10.0
製造業	▲11.1	▲7.1	▲11.0	▲6.8	▲9.2
非製造業	▲10.3	▲8.6	▲10.9	▲10.1	▲10.5

〔調査対象〕 1,055社(回答776社、回収率73.6%)

景況DI（前年同月比）の推移



令和7年3月の動向

【総合】 全業種(総合)の景況DIは、▲11.0(12月比-3.0ポイント)。

【製造業】 製造業の景況DIは、▲11.0(12月比-3.9ポイント)。前回調査から改善した主な業種は、その他(製造業)(同+16.7ポイント)。

【非製造業】 非製造業の景況DIは、▲10.9(12月比-2.3ポイント)。

